

2019 年度秋田大学医学部医学科授業計画

分類	基礎医学 IV	対象学年	2 年次 必修	時間割コード	71563015
授業科目名	臓器の機能 II ( Organ Function II )				
開設学期等	第 16 週 ~ 第 16 週			単 位 数	1
主任教員	尾野恭一 ( 教授、細胞生理学講座 ) 6069				
担当教員	尾野恭一 ( 教授、細胞生理学講座 ) 6069 河谷正仁 ( 教授、器官・統合生理学講座 ) 6072 林田健一郎 ( 准教授、器官・統合生理学講座 ) 6073 大場貴喜 ( 講師、細胞生理学講座 ) 6070				
授業の概要 及び 一般目標 (GIO)	1) 消化器系の正常構造と機能を理解する。 2) 腎・尿路系の構造と機能を理解する。 3) 統合的に臓器の機能を理解する。 4) 血液・造血器・リンパ系の構造と機能を理解する。				

授業計画・内容・到達目標 (SBO)						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標 (SBO) 等	担当教員	場所
1	9 月 2 日 ( 月 )	1-2 時限	講義	テーマ：ホメオスタシス (1) 体液調節 (1) 刺激に対する感覚受容の種類と機序を説明できる。生体の恒常性維持と適応を説明できる。恒常性維持のための調節機構 (ネガティブフィードバック調節) を説明できる。	尾野恭一	基礎棟第 2 講義室
2	9 月 2 日 ( 月 )	3-4 時限	講義	テーマ：ホメオスタシス (2) 体液調節 (2) 刺激に対する感覚受容の種類と機序を説明できる。生体の恒常性維持と適応を説明できる。恒常性維持のための調節機構 (ネガティブフィードバック調節) を説明できる。	尾野恭一	基礎棟第 2 講義室
3	9 月 2 日 ( 月 )	5-6 時限	講義	テーマ：腎・泌尿器 (1) 尿生成と吸収	林田健一郎	基礎棟第 2 講義室
4	9 月 2 日 ( 月 )	7-8 時限	講義	テーマ：腎・泌尿器 (2) 尿生成と吸収	林田健一郎	基礎棟第 2 講義室
5	9 月 2 日 ( 月 )	9-10 時限	講義	テーマ：腎・泌尿器 (3) 腎・尿管・膀胱・尿道・排尿機構・男性性功能	林田健一郎	基礎棟第 2 講義室
6	9 月 4 日 ( 水 )	1-2 時限	講義	テーマ：排尿 (1) 自律神経支配による排尿	河谷正仁	基礎棟第 2 講義室
7	9 月 4 日 ( 水 )	3-4 時限	講義	テーマ：排尿 (2) 睡眠覚醒と排尿	河谷正仁	基礎棟第 2 講義室
8	9 月 4 日 ( 水 )	5-6 時限	講義	テーマ：血液 (1) 造血器総論 脾臓、胸腺、リンパ節、扁桃と Peyer 板の構造と機能を説明できる。	大場貴喜	基礎棟第 2 講義室
9	9 月 4 日 ( 水 )	7-8 時限	講義	テーマ：血液 (2) 赤血球とヘモグロビンの構造と機能を説明できる。	大場貴喜	基礎棟第 2 講義室
10	9 月 4 日 ( 水 )	9-10 時限	講義	テーマ：血液 (3) 白血球の種類と機能を説明できる。	大場貴喜	基礎棟第 2 講義室
11	9 月 5 日 ( 木 )	1-2 時限	講義	テーマ：血液 (4) 血小板の機能と止血や凝固・線溶の機序を説明できる。	大場貴喜	基礎棟第 2 講義室

授業計画・内容・到達目標 (SBO)						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標 (SBO) 等	担当教員	場所
12	9月5日 (木)	3-4 時限	講義	テーマ：血液 (5) 血漿タンパク質の種類と機能を説明できる.	大場貴喜	基礎棟第2 講義室
13	9月5日 (木)	5-6 時限	講義	テーマ：消化 (1) 上部消化管・食欲・食道	河谷正仁	基礎棟第2 講義室
14	9月5日 (木)	7-8 時限	講義	テーマ：消化 (2) 上部消化管・食欲・胃	河谷正仁	基礎棟第2 講義室
15	9月5日 (木)	9-10 時限	講義	テーマ：消化 (3) 上部消化管・食欲・消化管ホルモン	河谷正仁	基礎棟第2 講義室
16	9月6日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：消化 (4) 下部消化管・消化管ホルモン	河谷正仁	基礎棟第2 講義室
17	9月6日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：消化 (5) 下部消化管・消化管運動・排便	河谷正仁	基礎棟第2 講義室
18	9月6日 (金)	5-6 時限	講義	テーマ：ホメオスタシス (3) 酸塩基平衡 (1)	尾野恭一	基礎棟第2 講義室
19	9月6日 (金)	7-8 時限	講義	テーマ：ホメオスタシス (4) 酸塩基平衡 (2)	尾野恭一	基礎棟第2 講義室
20	9月6日 (金)	9-10 時限	講義	テーマ：ホメオスタシス (5) 生体機能や体内環境のリズム性変化を説明できる.	尾野恭一	基礎棟第2 講義室

教科書・参考書	オックスフォード生理学 (丸善出版社) 標準生理学 (医学書院) CBT 対応 病態で学ぶ生理学 (丸善株式会社)
成績評価の方法	筆記試験、出席状況による評価を行います.
その他・ メッセージ等	